

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月20日

計画の名称	八街市における流域関連公共下水道の推進（防災・安全）（重点計画）											
計画の期間	令和03年度～令和06年度（4年間）											
交付対象	八街市											
計画の目標	下水道の整備によって、都市型の浸水の解消・軽減を図り、市民が安心して、安全で快適に暮らすことができる良好な住環境を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	205	A	205	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値
					R3	R5	R6
1	下水道による都市浸水対策達成率を8.3%から8.4%に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）				8%	8%	8%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											R03	R04	R05	R06	R07		
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八街市	直接	八街市	管渠(雨水)	新設	大池調整池築造事業	上流池築造 1箇所	八街市						100		-
	A07-002	下水道	一般	八街市	直接	八街市	管渠(雨水)	新設	大池排水区枝線整備事業	雨水枝線 600~1100 L=20m	八街市						95		-
	A07-003	下水道	一般	八街市	直接	八街市	-	-	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図作成、ハザードマップ作成	八街市						10		-
																	205		
																	合計		205

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	計画柵瀬主体の八街市（建設部）が八街市下水道事業 社会資本整備総合交付金評価実施要綱に基づき実施
事後評価の実施時期	令和7年11月5日
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	概ね5年に一度発生すると予想される規模の降雨に対応した下水道を整備することによって利便性と安全性の向上を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	大池調整池築造工事を進めることによって、大池排水区上流までの浸水が解消、軽減された。 雨水出水浸水想定をシミュレーションすることで、想定される区域や浸水深が判明した。
特記事項（今後の方針等）	
雨水事業を引き続き進め、大池排水区の浸水解消、軽減に努める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	8%
	最終実績値	8%

